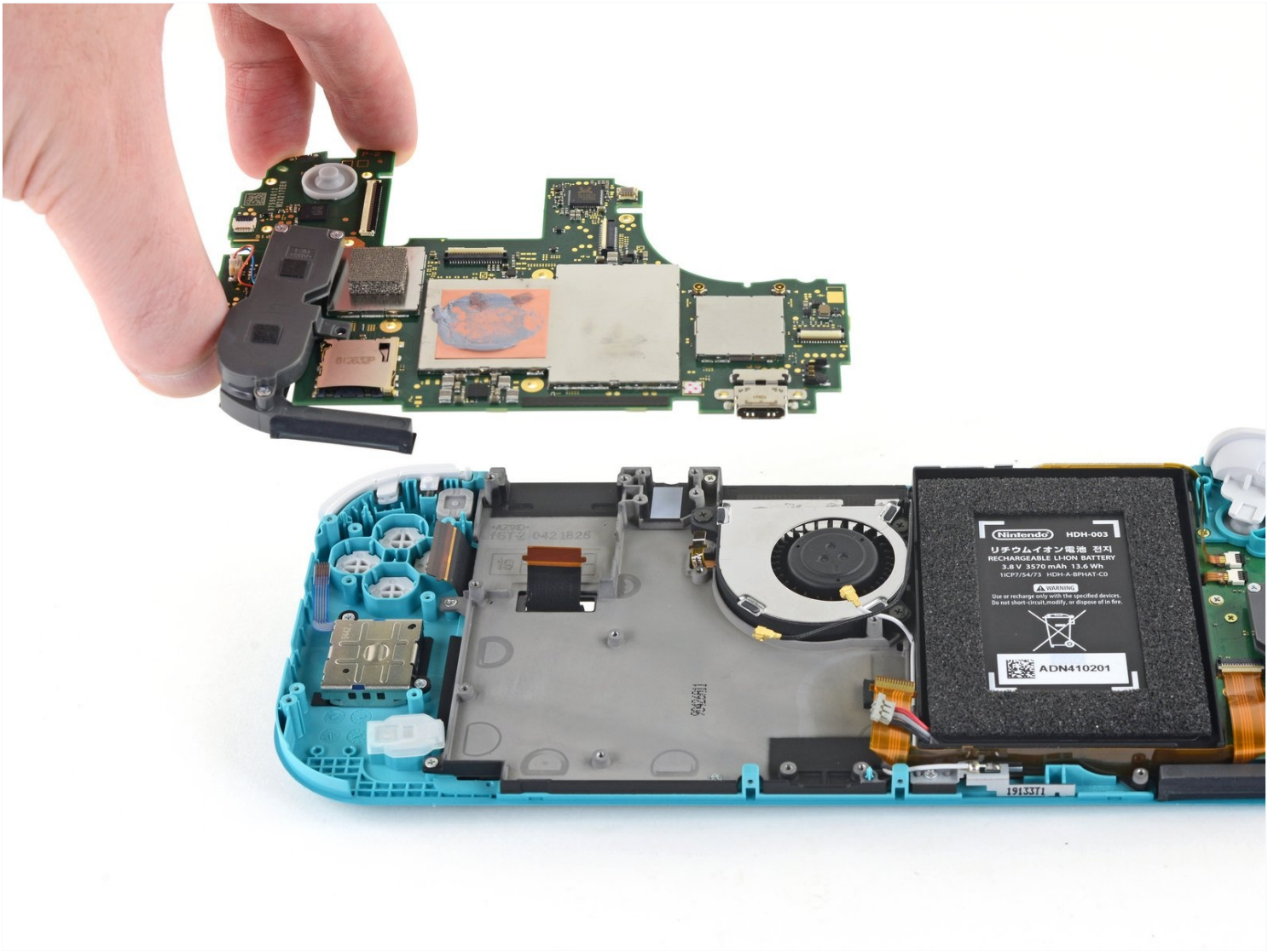
Nintendo Switch Lite マザーボードアセンブリの交換

右側Joy-Con...

作成者: Craig Lloyd



はじめに

右側Joy-Con Stickにアクセスするために、マザーボードアセンブリを取り外すための必須条件ガイド。

ツール:

トライポイントY00 ドライバービット (1)
プラスクリュードライバー(#00) (1)
iFixit開口ツール (1)
スパッジャー (1)
マイクロファイバー製クリーニングクロス (1)
イソプロピルアルコール (1)
放熱グリス(サーマルペースト) (1)
ピンセット (1)

手順 1 — バックパネルのネジを外します

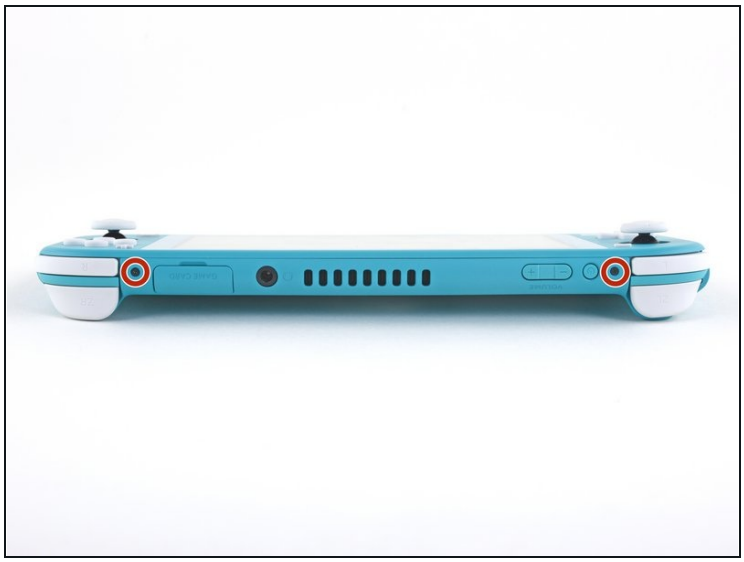


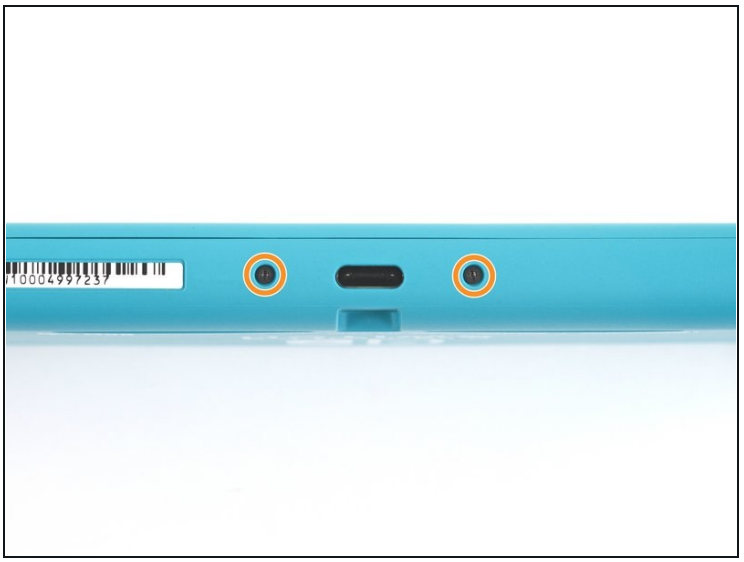
⚠ 修理を始める前に、デバイスの電源が切れていることを確認してください。

- Y00ドライバーを使って、バックパネルを固定している6.3mmネジを4本外します。

ⓘ この修理作業中、各ネジを安全に保管してください。再組み立ての際は、正しい場所に装着しなければなりません。

手順 2 — 上部と下部パネルのネジを外します

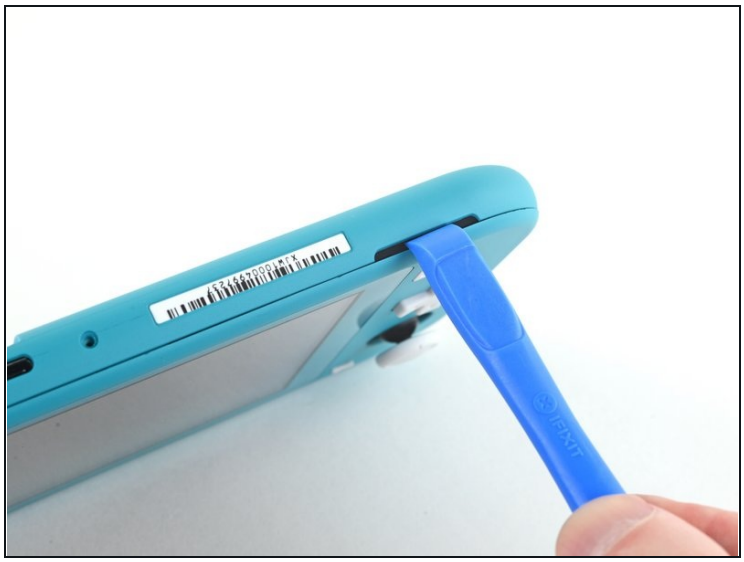


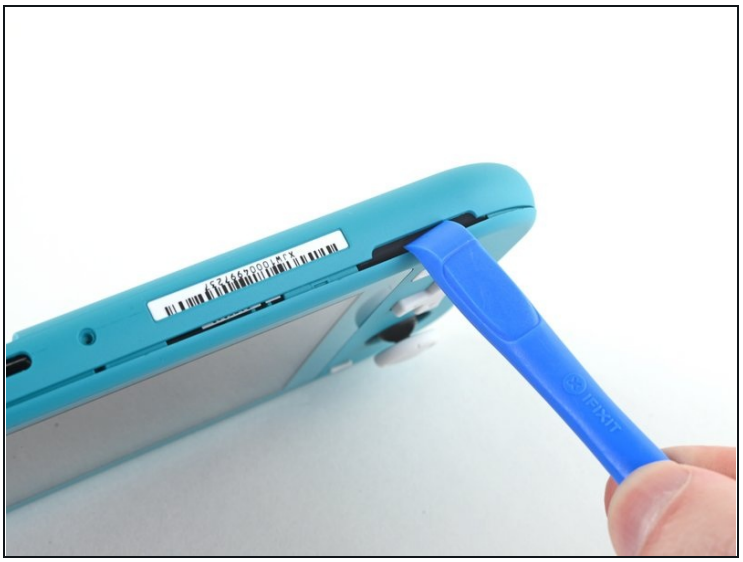


- プラスドライバーもしくはiFixit PH000ドライバー で、バックパネルを固定している次のネジを外します。
  - デバイス上部の長さ3.6mmネジー2本
  - デバイス下部の長さ3.6mmネジー2本

ⓘ このような固い ネジ頭が潰れてしまうことを防ぐには、下向きにしっかりと力を入れてゆっくりと作業し、ネジが抜けない場合は別のドライバーを試してみてください。

手順 3 — バックパネルを固定しているクリップを外します





- デバイス下部の左側スピーカーグリルの内側に、開口ツールを差し込みます。
- 開口ツールをひねって、バックパネルを固定しているクリップを外します。

⚠ 開口ツールを必要以上に差し込まないでください。スピーカーモジュールを破損してしまいます。

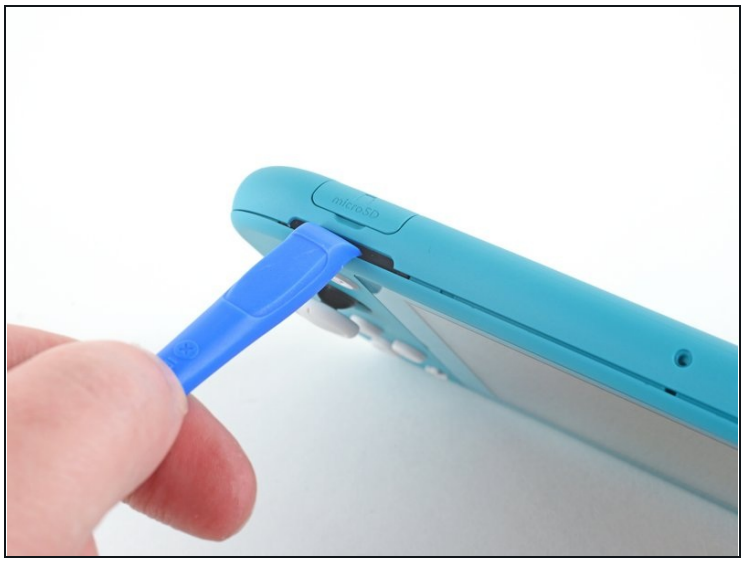
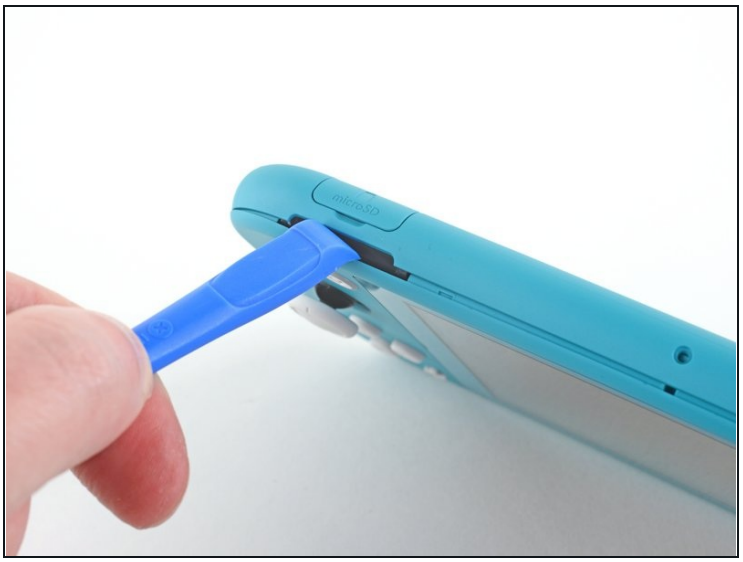
手順 4 — デバイス周辺のクリップを外します





- デバイス左側のクリップを外すために、開口ツールを下部から左側コーナーに向けてスライドします。

手順 5 — クリップを外すためにツイストします

- 開口ツールをデバイス下部の右側スピーカーグリルの内側に差し込みます。
- クリップを外すために、開口ツールをひねります。

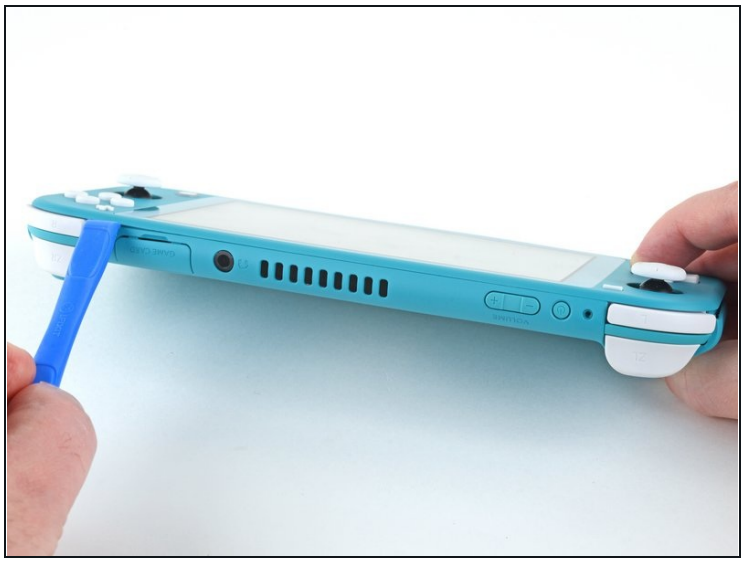
⚠ 開口ツールを必要以上に深くまで差し込まないでください。スピーカーモジュールを破損してしまうことがあります。

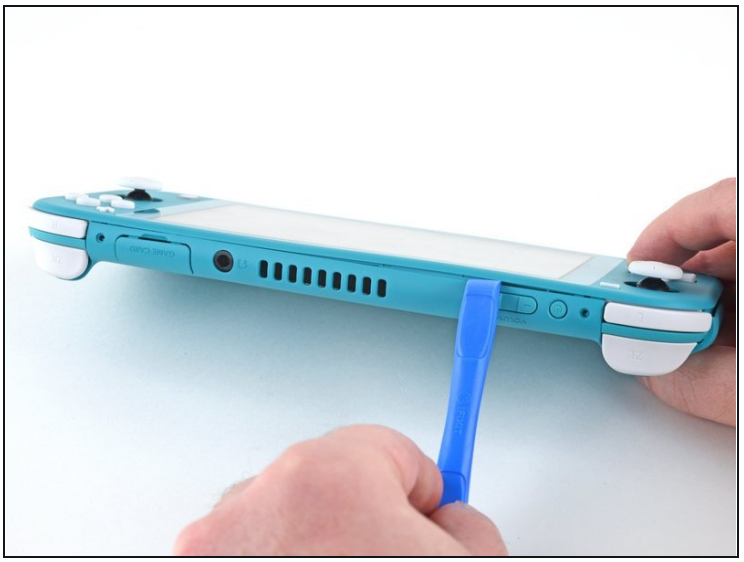
手順 6 — コーナー周辺をスライドしながらこじ開けます




- 開口ツールをデバイス下部から右側コーナーにスライドして、デバイス右側に留められたクリップを外します。

手順 7





- クリップを外すために、デバイス上部の隙間に沿って開口ツールをスライドしてこじ開けます。

手順 8 — バックパネルを外します

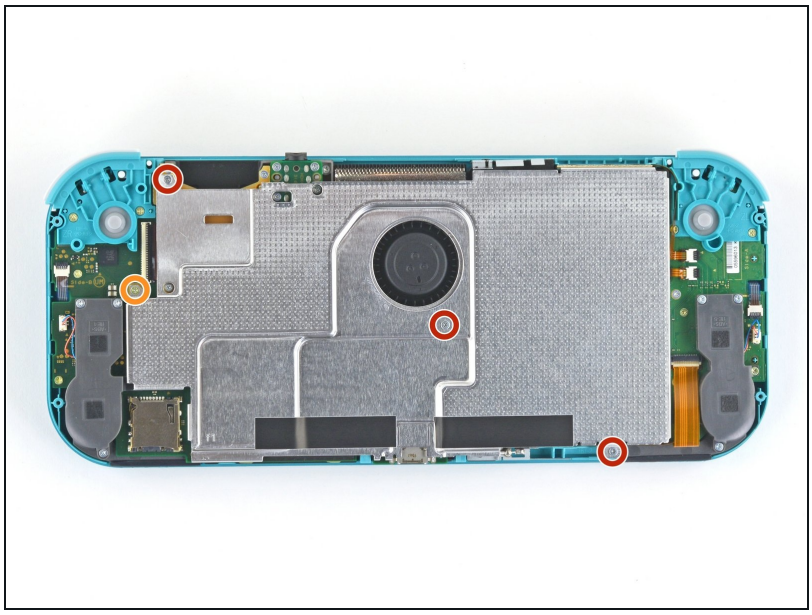






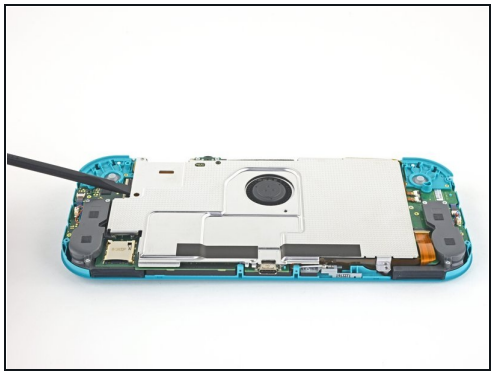
- 本のページをめくるように、バックパネルの下部端を持ち上げます。
- バックパネルを取り出します。

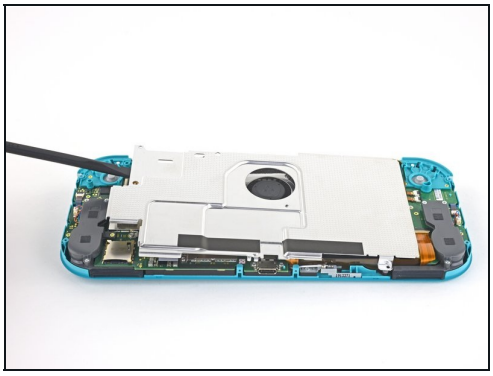
手順 9 — シールドプレートを外します



- プラスドライバーもしくは iFixit PH 000ドライバーを使って、次のネジを4本外します。
  - 長さ3.1 mmネジー3本
  - 長さ4.5 mmネジー1本

手順 10







- スパッジャーもしくは指で、デバイスからシールドプレートを持ち上げて外します。

  作業中、抵抗を感じるかもしれません。シールドプレートは放熱グリスでヒートシンクに軽く留められているため、特に問題ありません。

- シールドプレートを取り出します。

  イソプロピルアルコールとマイクロファイバーのクロスで、古い放熱グリスをシールドプレートとヒートシンクから綺麗にクリーニングしてください。再組み立ての前に、ヒートシンク上に新しい放熱グリスを塗布してください。

手順 11 — バッテリーの接続を外します




- 開口ツールもしくは爪先で、マザーボードの相互接続ケーブルのZIFコネクタに付いている小さなヒンジ状の固定フラップを跳ね上げます。

手順 12

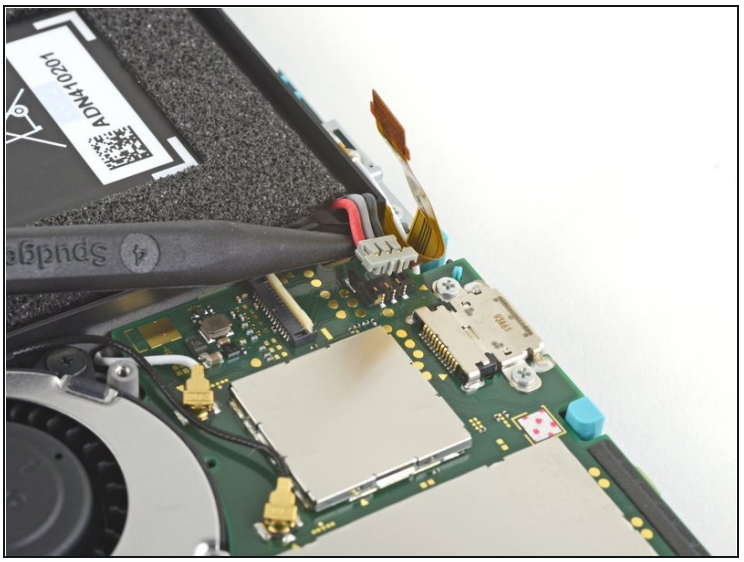



- ピンセットでマザーボード上のコネクタから、相互接続ケーブルをスライドして外します。

⚠ **金属製のピンセットは使用しないでください！**一部のフィクサーは、金属製のピンセットを使うとリボンケーブル/コネクターがショートすると述べています。先端がナイロン製かセラミック製のピンセットを使う方が安全かもしれません。

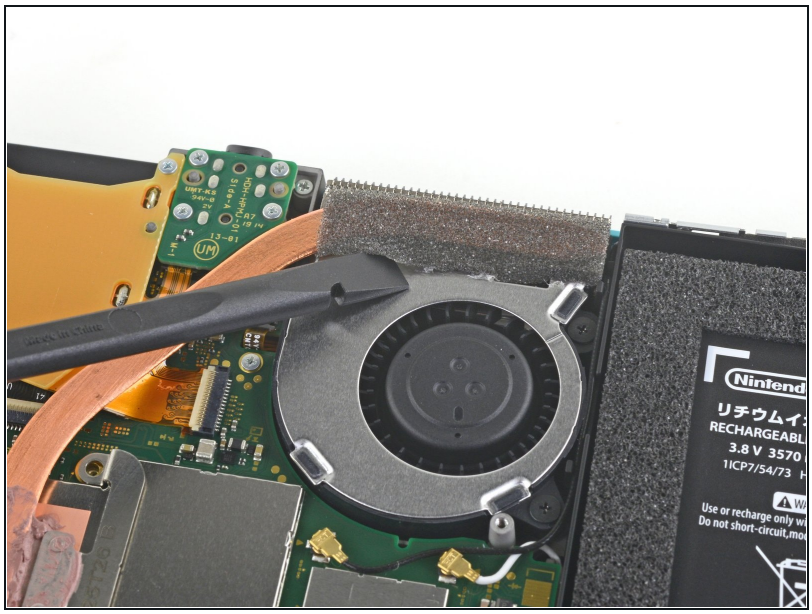
手順 13





- スパッジャーの先端を使って、マザーボード上のソケットからバッテリーコネクタをこじ開けて、接続を外します。

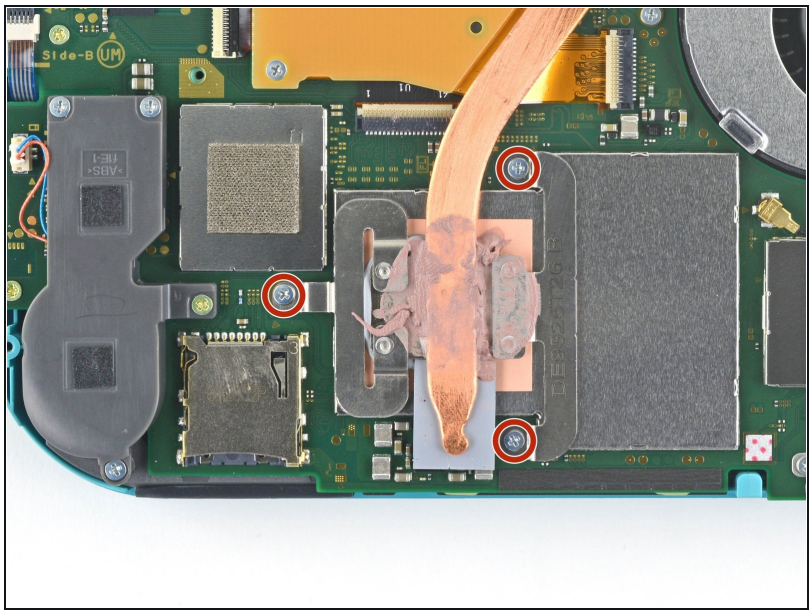
手順 14 — ヒートシンクを取り出します



- スパッジャーの平面側先端もしくは爪先で、ファンに軽く接着剤で固定されたフォームを慎重に剥がします。

ⓘ フォームはファンを取り出すために剥がさなければなりません。

手順 15



- プラスドライバーもしくは iFixit PH 000ドライバーを使って、ヒートシンクをマザーボードに固定している、長さ3mmネジを3本外します。

手順 16





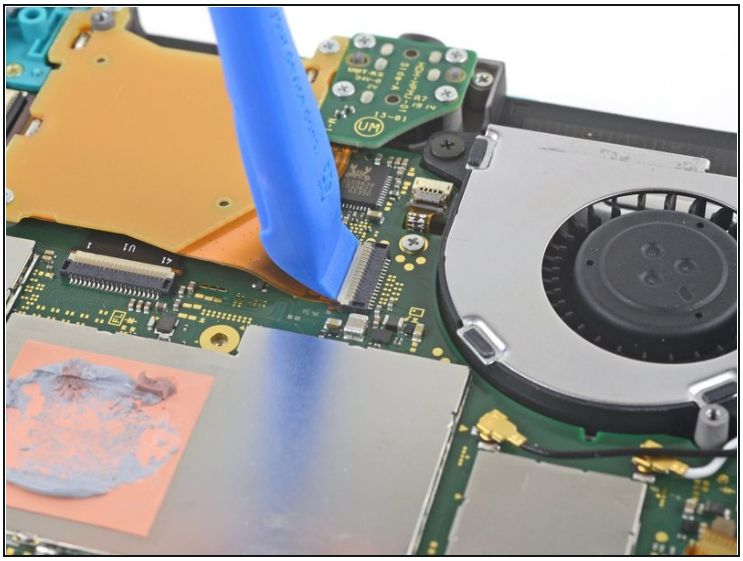


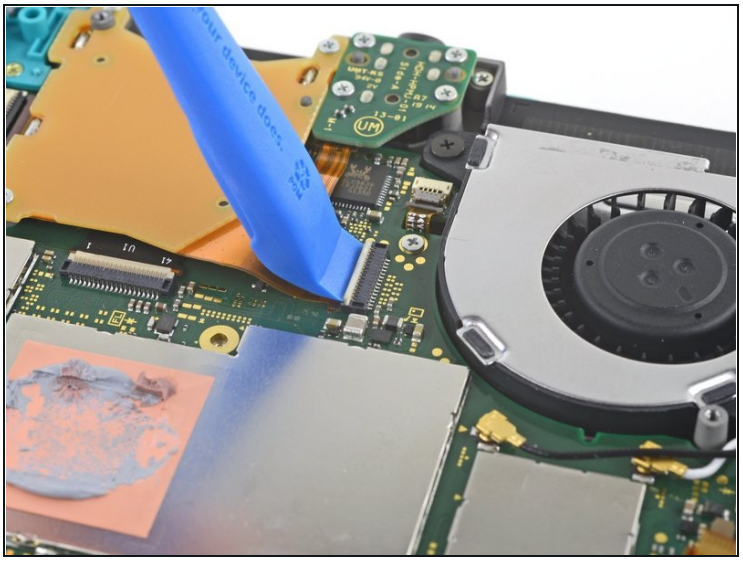
- スパッジャーもしくは爪先で、ヒートシンクを持ち上げて、マザーボードから外します。

  作業中、抵抗感を感じるかもしれません。これは放熱グリスを装着したCPUがヒートシンクと軽く接着剤で固定されているためです。

ヒートシンクとCPUから放熱グリスを除去します、イソプロピルアルコールとマイクロファイバークロスを使用して拭き取ってください。再組み立てをする前に、CPUに新しい放熱グリスを塗布します。

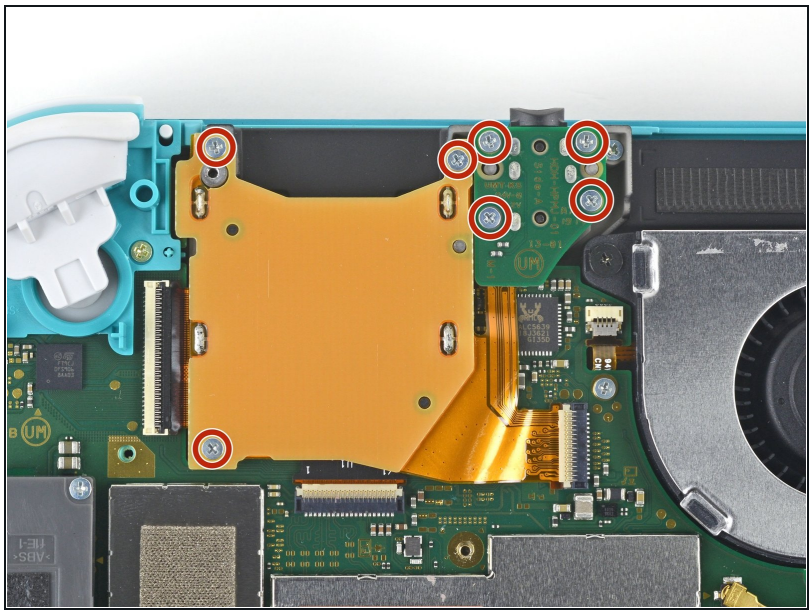
手順 17 — ゲームカードリーダーとヘッドホンジャックを取り出します





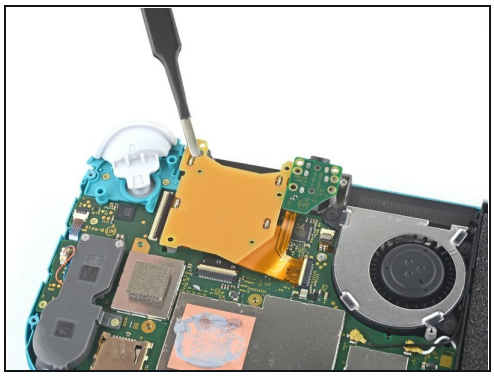
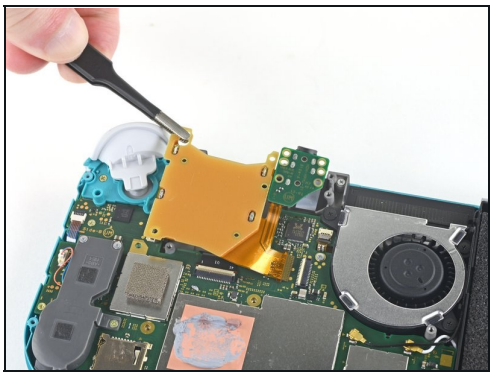
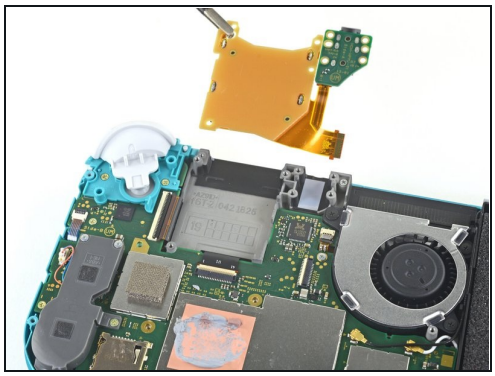
- 開口ツールもしくは爪先で、ゲームカードリーダーケーブルのZIFコネクタ上の小さくてヒンジの付いた固定フラップを跳ね上げます。

手順 18



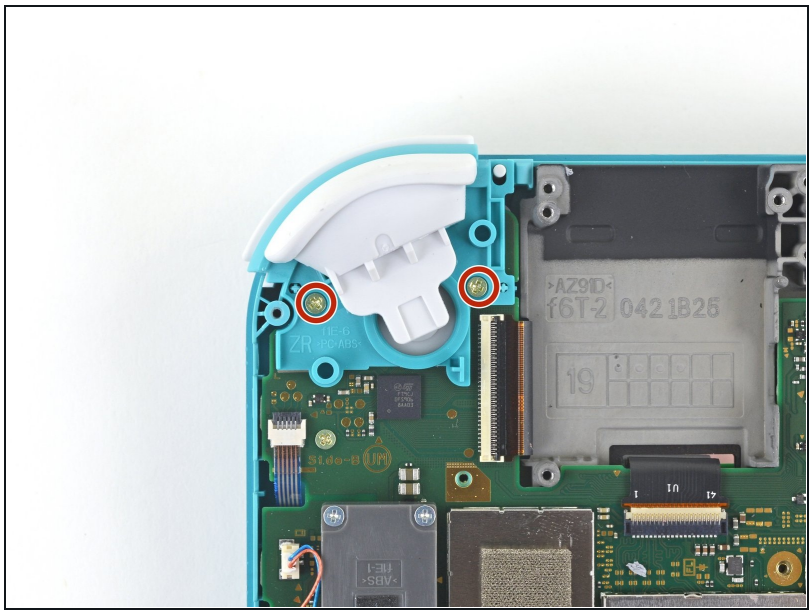
- プラスドライバーもしくはiFixit PH000ドライバーを使って、ゲームカードリーダーとヘッドホンジャックを固定している、長さ3.1mmネジを4本外します。

手順 19

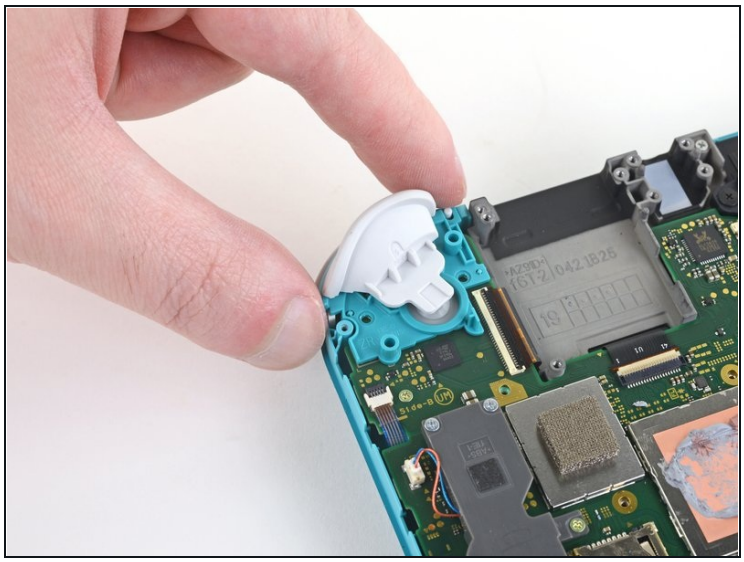
- ピンセットもしくは爪先で、ゲームカードリーダーを慎重に持ち上げて、これを左側に移動させます。それからケーブルをコネクタからスライドさせて外します。
- ゲームカードリーダーとヘッドホンジャックを取り出します。

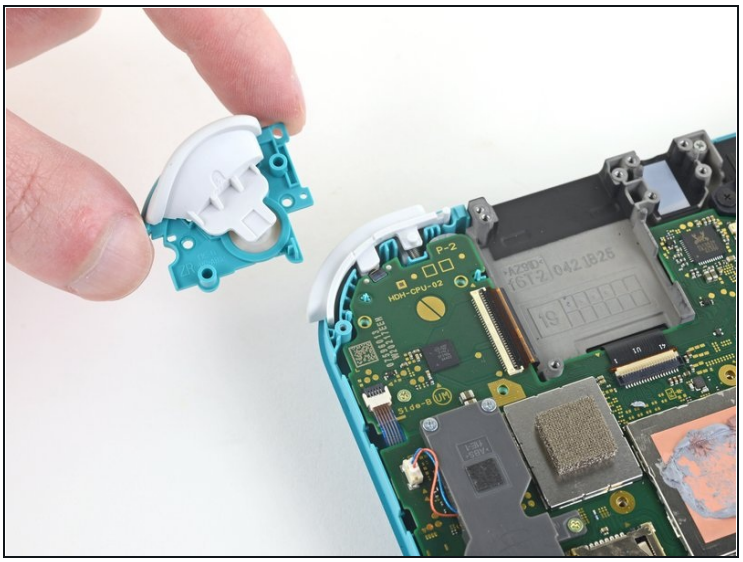
手順 20 — 右側トリガーボタンアセンブリを外します



- JIS000ドライバーもしくはiFixit PH000ドライバーを使って、右側トリガーボタンアセンブリをマザーボードに固定している、長さ4.5mmネジを2本外します。

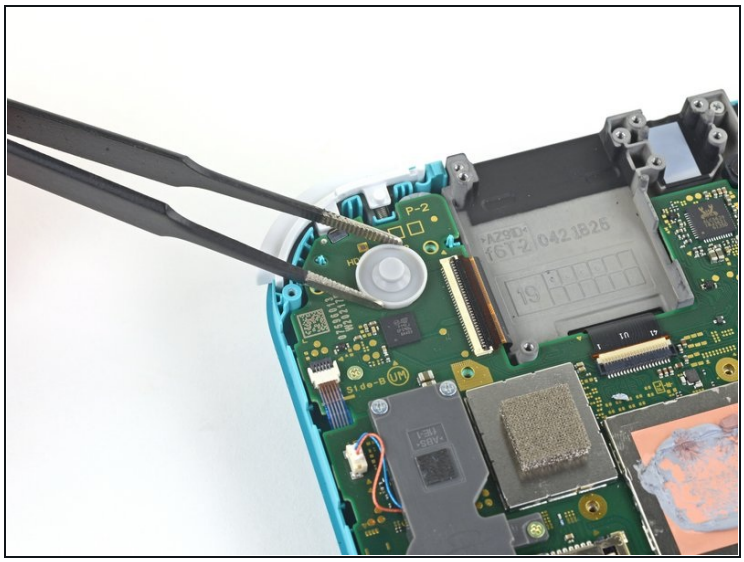
手順 21

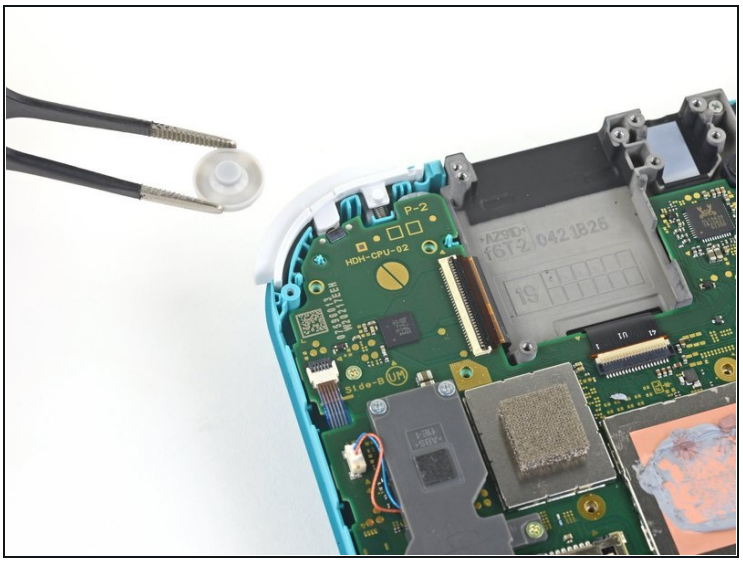




- 右側トリガーボタンアセンブリを取り出します。

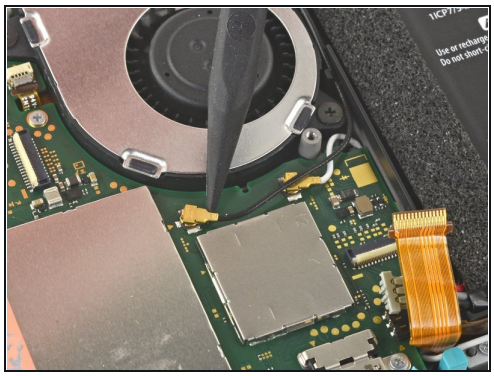
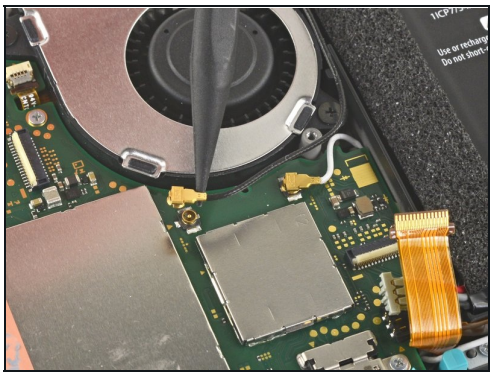
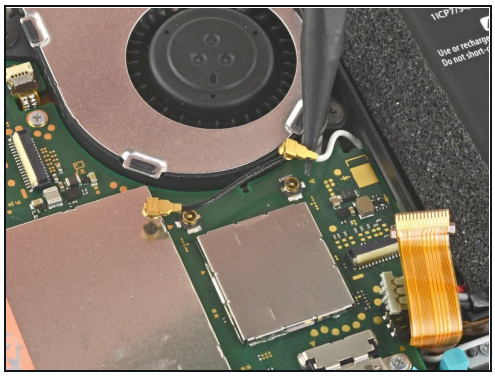
手順 22





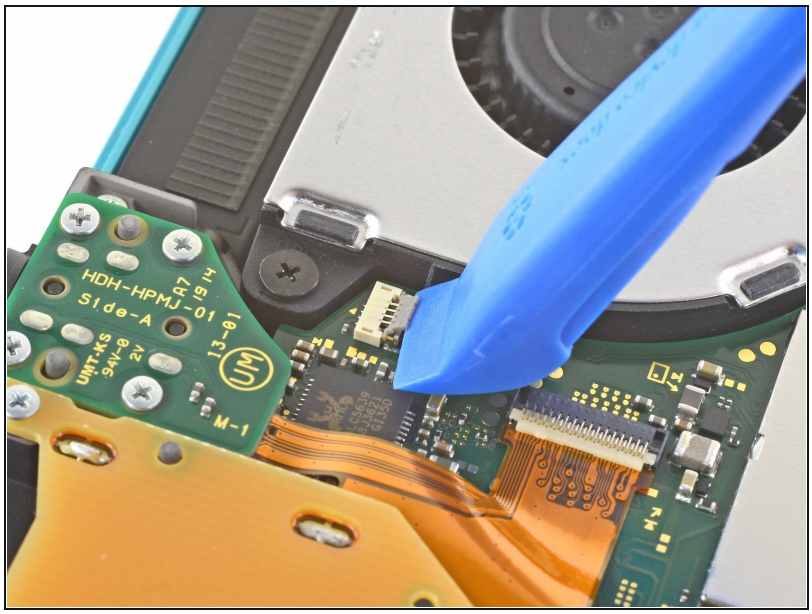
- 右側トリガーボタンアセンブリのゴムパッドがホームボタンアセンブリに装着していなければ、ピンセットもしくは指を使って外します。

手順 23 — アンテナケーブルの接続を外します

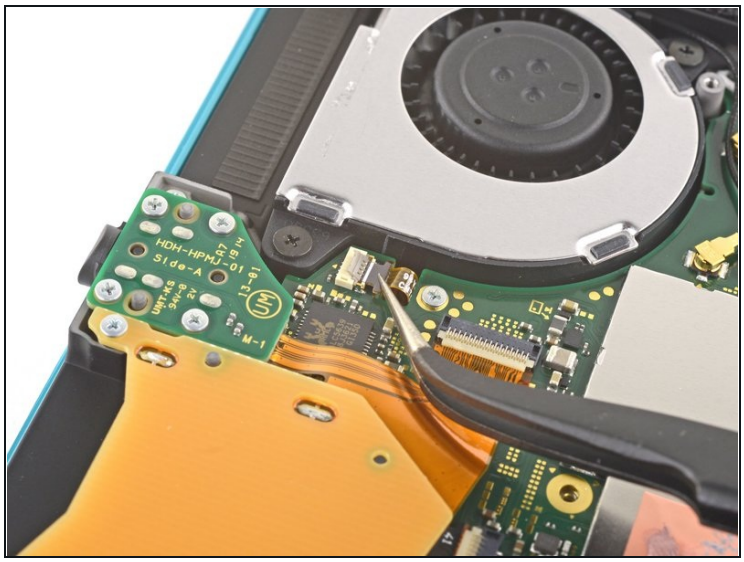
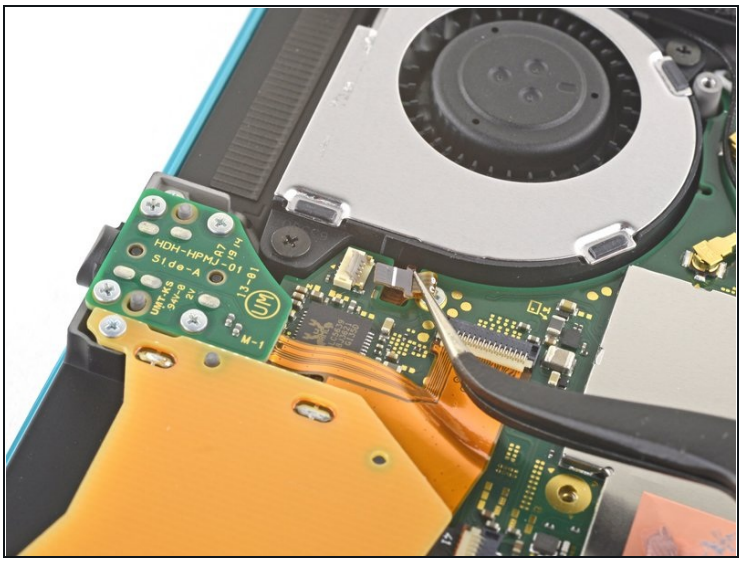
- スパッジャーの先端を使って、マザーボード上のソケットから黒いアンテナケーブルをまっすぐ持ち上げて外します。
- 白いアンテナケーブルについても同じ作業を繰り返します。

手順 24 — ファンケーブルの接続を外します



- 開口ツールもしくは爪先で、ファンケーブルのZIFコネクタ上の、ヒンジ付きの小さな固定フラップをこじ開けます。

手順 25

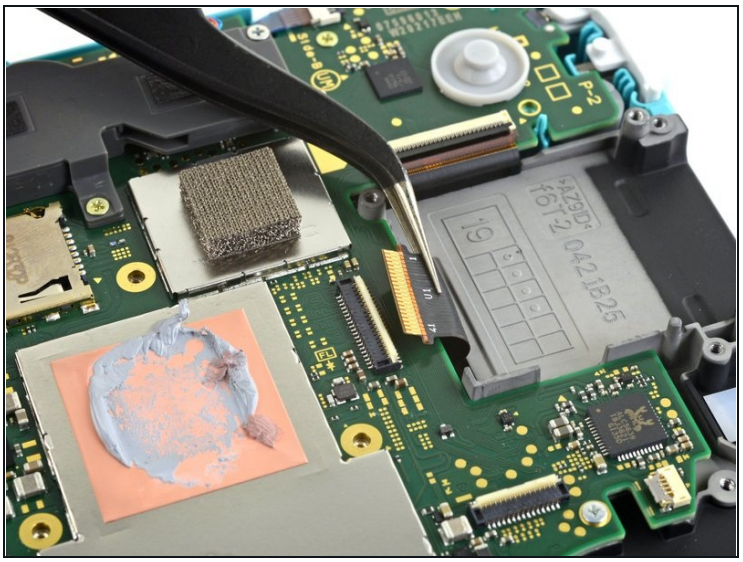
- ピンセットを使って、マザーボード上のコネクタからファンケーブルをスライドして外します。

手順 26 — スクリーンケーブルの接続を外します



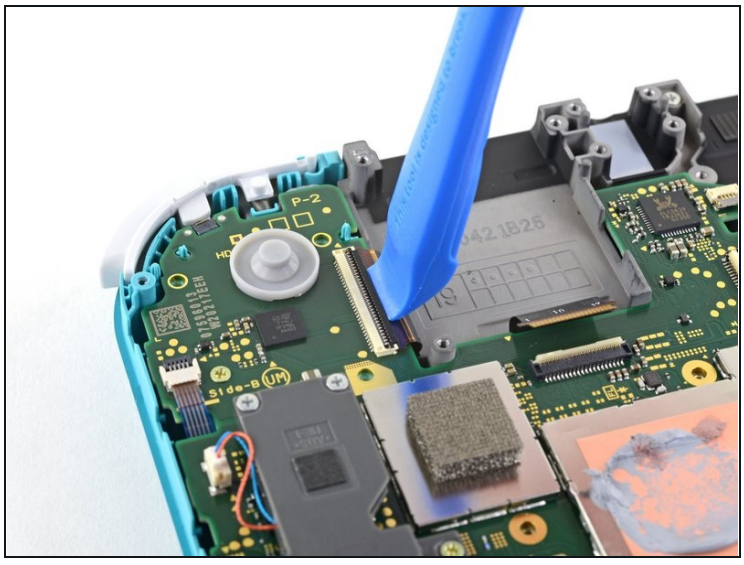
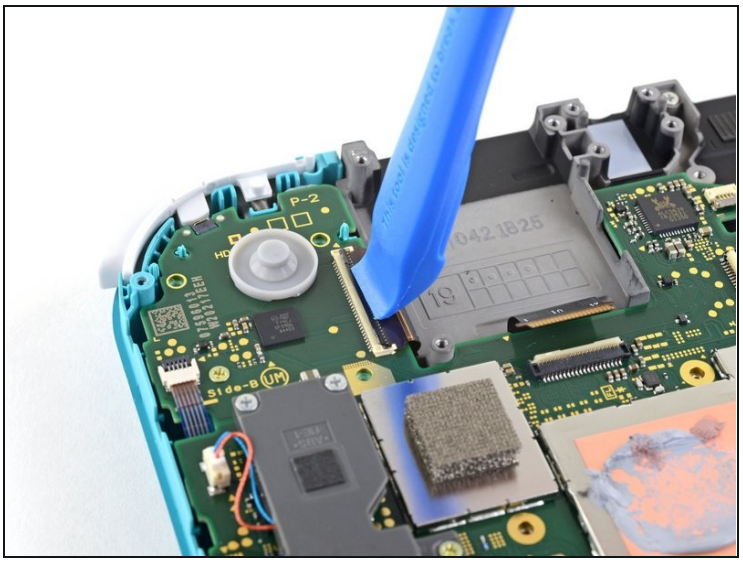

- 開口ツールもしくは爪先を使って、スクリーンケーブルのZIFコネクタ上の小さなヒンジ付き固定フラップをこじ開けます。

手順 27

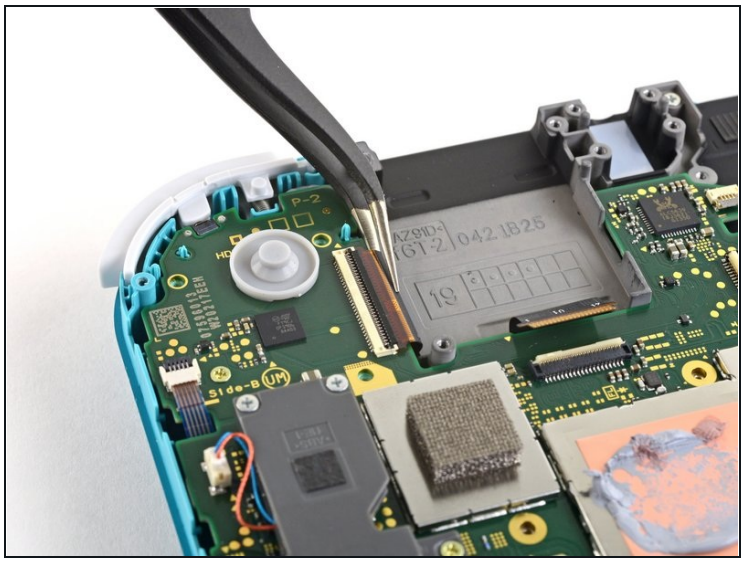
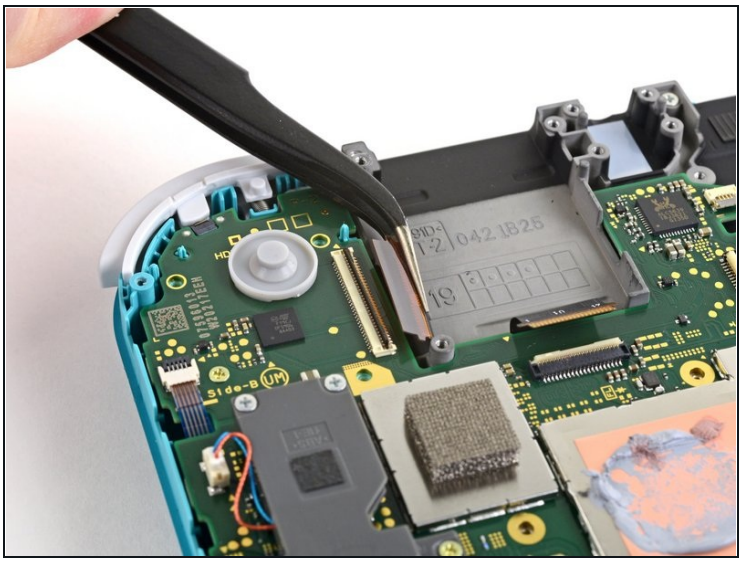
- ピンセットを使って、マザーボード上のコネクタからスクリーンケーブルをスライドして外します。

手順 28 — デジタイザケーブルの接続を外します

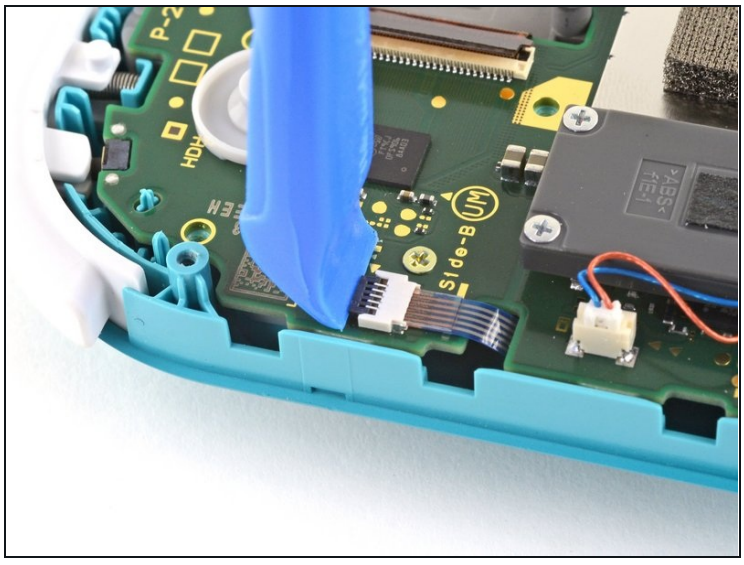
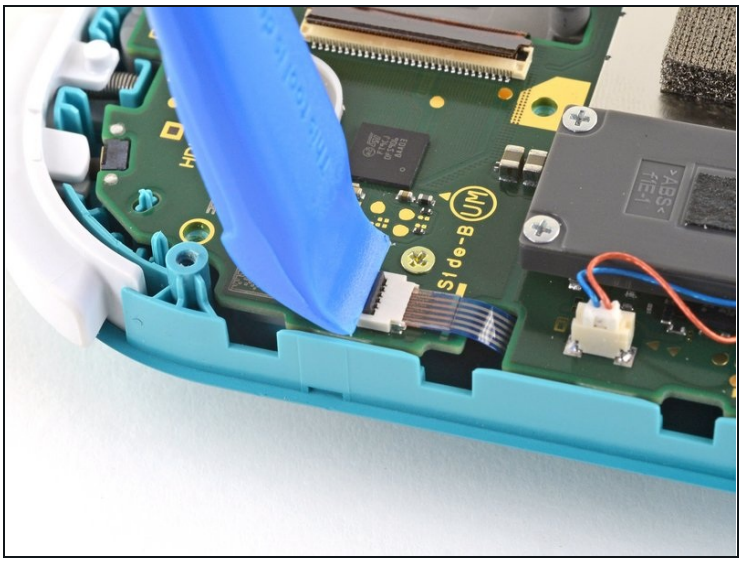
- 開口ツールもしくは爪先で、デジタイザケーブルのZIFコネクタにある、小さなヒンジ付き固定フラップを跳ね上げます。

手順 29

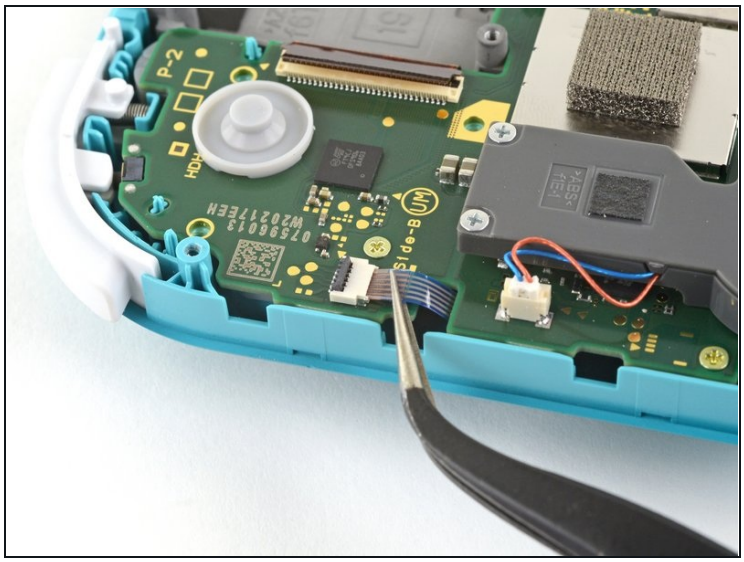
- ピンセットで、マザーボード上のデジタイザケーブルコネクタからケーブルをスライドして外します。

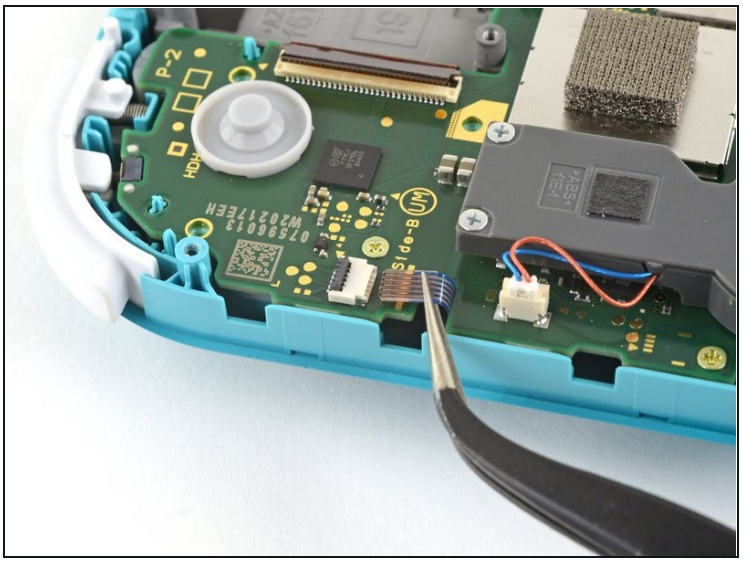
手順 30 — 右側Joystickケーブルの接続を外します

- 開口ツールもしくは爪先で、右側JoystickケーブルのZIFコネクタ上に付いた小さなヒンジ付き固定フラップを跳ね上げます。

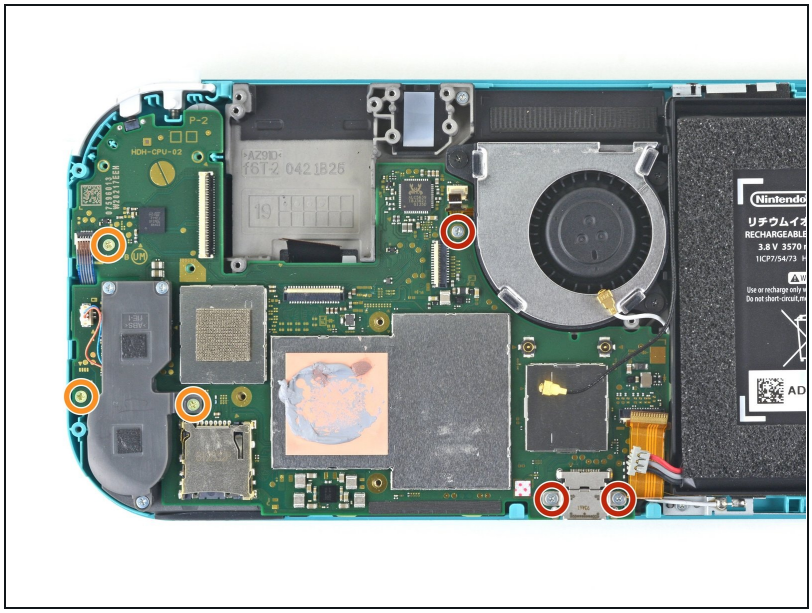
手順 31





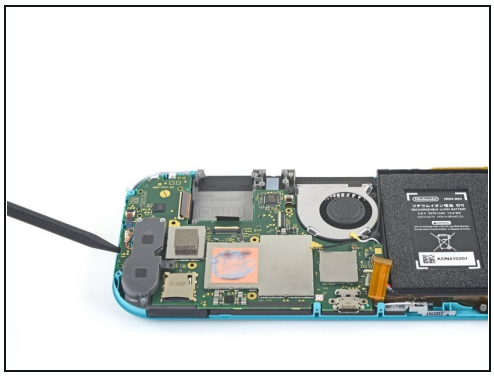
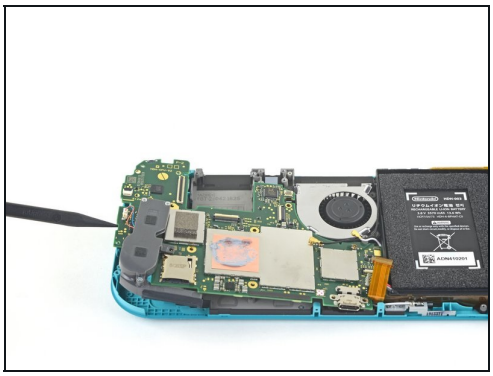
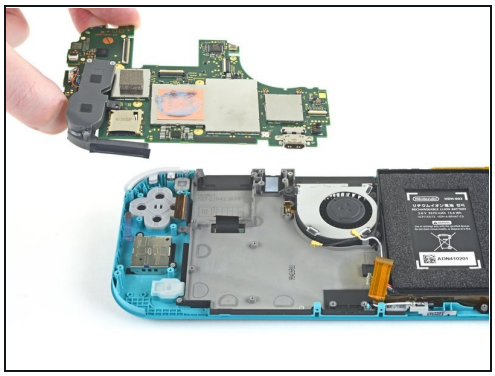
- ピンセットで、マザーボード上の右側Joystickケーブルのコネクタからケーブルをスライドして外します。

手順 32 — マザーボードアセンブリを外します



- JIS000ドライバーもしくはiFixit PH000ドライバーで、マザーボードを固定している次の6本のネジを外します。
  - 長さ3.1 mm ネジー3本
  - 長さ4.5mm ネジー3本

手順 33

- スパッジャーをフレームとマザーボードの間の隙間に差し込み、マザーボードを持ち上げます。
- マザーボードアセンブリを取り出します。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

このガイドを完成後、パフォーマンスの最適化のために、新しくインストールしたバッテリーを キャリブレーション してください。

e-wasteを処理する場合は、認可済みリサイクルセンターR2を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？ベーシックなトラブルシューティングのページを参照するか、Nintendo Switch Liteのアンサーコミュニティに尋ねてみましょう。